

広報 **おおの**

昭和64年(1989年)

**1**月号  
No.520

**迎春**



玉木治助作 『梅屋人形』

# リゾート

開発・計画

# 病院に全力

誘致など

市長 山内 武士

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。市民の皆様には、ご健勝で、すがすがしい新年をお迎えのことと存じます。

日ごろは市政に対しまして深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

## 懸案の重要施策が 具体化、実現の運び

昨年、当市で開催しました全国水環境保全シンポジウムの際は、たくさんの方々の皆様のご協力をいただき、全国各地から参加された方々から「市民の温かい歓迎に感激した」とのおほめの言葉をいただきました。美しい水に加えて、市民の素朴で温かい心こ

そ、大野の宝”だと改めて痛感した次第です。

昨年一年を振り返ってみますと、市の重要施策として進めて参りました県営総合公園の設置につきましては、奥越

ふれあい公園”として元競馬場跡地一帯に建設されることになり、基本計画も決まりました。市民待望の総合病院の誘致につきましては、医師会・

議会・市の三者が「済生会病院」の誘致で一致し、病院側とも接触しながら内容の検討に入っています。国道一五八号の大野側からの改良工事につきましては、下丁々君ヶ代橋間の四車線化に加えて、下丁々川上間のトンネル掘削工事も、昨年末にはようやく着工されました。

## 二十一世紀を見すえ

### 新しいまちづくりを

さて、本年は六呂師高原と銀杏峰・宝慶寺地区を核としたリゾート開発計画の具体化、済生会病院誘致の実現、大野高校移転計画とその跡地利用の具体化を重点施策として

取り組んで参ります。

さらには、あと十年余りに迫った二十一世紀を見すえて、人口が増え、若者のUターンが可能な「新しい時代を切り開くまちづくり」を目指します。そのため、中部縦貫自動車道の開通促進や国道一五七

号、一五八号の早期改良など道路網の整備は、すべての市民生活に直結した、最も重要な課題です。水資源の確保と上・下水道計画の樹立も、当市にとって避けて通れない問題です。市街地整備による市中心部の活性化対策も、将来の展望をはつきりさせなければなりません。

こうした大きな課題に対する取り組みとともに、教育・文化の振興や福祉の充実、既存産業の振興と働く職場の確保、良質米や里いも、切り花などの特産地形成、林道網の整備などにも引き続き努力して参ります。

今後とも、市民の皆様の一層のご支援、ご協力をお願いして、年頭のごあいさつとします。

# 初春に思う

一年の計は元旦にあり。今年、新たな人生の門出をする方を中心に、その思いを語っていただきました。



## 数の勉強やサッカーを

田原彦也くん(5歳・南六呂師)



今春新しく完成する六「しい」とのこと。担任の林呂師小学校へ入学の六呂師 正枝さんは、「年少組の子の保育所園児・田原彦也くん。話もよく聞き、子供たちの学校では「数の勉強やサッカーをしたいと思います。(保育 やさしさと明るさをこのま所みたい)」お昼寝をしな まもって、育ってほしいでくていいから、遊べてうれ すね」と話していました。

## 二十歳は一つの通過点

大久保時栄さん(19歳・清和町)



極端な言い方をすれば、の 中身、二十年間生きて考人は生きてさえいれば誰で え、経験してきたことを、も二十歳になれます。そして 今後も大切にしたいのです。で、法律的にも大人として 我を張るつもりはありませ認められます。ですから私 ん。一人では解決できないは、二十歳そのものに特に ことばかりです。二十歳は意義を感じません。私はそ 一つの通過点なのでしょう。

# 市民の負託にこたえ前進を

市議会議長 高津靖生

輝かしい新春を迎え、皆様  
の限らないご繁栄とご健勝を  
心からお慶び申し上げます。  
平素は市政進展のため特段  
のご理解とご協力を賜り、深  
く感謝申し上げます。

## 総合病院をはじめ 諸課題に一定の成果

さて、昨年は市政にとつて  
は極めて大切な、しかも意義  
ある年であったように思われ  
ます。「第四回全国水環境保全  
シンポジウム」が開催され、  
水資源に対する関心が高まる  
中で水資源対策に関する中・  
長期計画がまとめられ、大野  
の水確保のための基本的な方  
向付けがなされました。また  
市街地整備策定計画案や県営

「奥越ふれあい公園」の基本  
計画なども策定されました。  
市民待望の総合病院建設に  
ついても、市議会では総合病  
院対策特別委員会を設置して  
積極的に取り組み、市医師会・  
議会・理事者の代表者からな  
る小委員会を設けて、その実  
現に向かって精一杯の努力を  
いたしております。

その他、大高移転問題や国  
道一五七号、一五八号の改良  
促進に積極的に取り組んで参  
りました。さらに、高齢化社  
会に向けてシルバー人材セン  
ターの発足をみたほか、国際  
化ということでは、「大野少年  
の翼」として百四十三人の青  
少年が訪中し、大いに視野を  
広めました。また、「宝慶寺開  
山寂円禪師里帰り」にも多数  
の市民が参加、日中友好親善  
に大きな成果を取めました。

## 厳しい状況の中でも 事業・計画は着実に

わが国の経済は順調に推移  
し、実質経済成長率は堅調な  
伸びを続け、先行き不安のな  
い好景気であると報じられて

おります。しかし、当市を取  
り巻く財政・経済の情勢は、  
むしろ厳しいものがあります。  
どんなに厳しい状況にあつて  
も、着手した事業は完成させ、  
策定した計画は着実に現実化  
していくことが肝要であり、  
我々の使命であると考えてお  
ります。

今年も年明け早々、永年の  
念願でありました消防庁舎が  
完成し、春には市民のオアシ  
スとしての新有終会館「多田  
記念・大野有終会館」が誕生  
する運びとなっております。  
まだまだ重要な多くの課題  
があります。が、一步一步前進  
し、市民の負託にこたえるよう  
これからも議会としての機能  
を十分果たし、輝かしい二十  
一世紀に向けてさらに拍車を  
かけて前進を重ねて参りたい  
と、覚悟を新たにしている  
ところであります。

就職が決まった時は本当  
にうれしくて、それまでの  
緊張感がいつべんにほぐれ  
てしまいました。と同時に  
採用を決めてくれた会社の  
期待にこたえなければ、と  
学園生活を、心を引き締め  
いう責任感も。今年は仕事  
を覚えるので手いっぱいだ  
と思えますが、余裕ができ  
たら陸協に入って、陸上部  
でやってきた長距離を続け  
たいですね。残りわずかな  
学園生活を、心を引き締め  
て送りたいと思っています。



心を引き締め、毎日を  
柿木 正夫さん(高3・木ノ本)



子育てに最善の努力を  
松田 敦子さん(30歳・森目)

今月七日が初めてのの子の  
出産予定日です。母親にな  
るといふ実感はまだありま  
せんが、赤ちゃんがお腹で  
元気に動くのを感じると、  
「ああ、生まれてくるんだな」  
と、何ともいえない気持ち  
になります。育児書も読み  
ましたが、結局のところ、  
自分たちの子は自分たちが  
育てるのだから、家族の応  
援も得て、この子に合った  
育て方に最善の力を尽くし  
ていきたいと思っています。



老人パワーで活性化を  
川田 岩雄さん(67歳・開発)

人生八十年の時代に入り、足、今年で足掛け二年目に  
私たちが老人が夢や生きがい  
を持って健康に暮らすこと  
は、地域の活性化に欠かす  
ことができない条件です。  
経験を地域に役立てたい。  
そして会員相互の親睦も大  
いに深めていきたいですね。



# 県営・奥越ふれあい公園

## 篠座(旧競馬場跡地)に設置決まる

### 73年度完成目指し、65年度に着工

奥越地域二市一村の住民を対象とする県営総合公園の基本計画がこのほどまとまり、一般公募した名称も「奥越ふれあい公園」とすることが決まりました。

奥越ふれあい公園は、当市上篠座の旧競馬場跡地一帯に造成するもので、広さは約二十鈴です。昭和六十五年度に着工を予定し、七十三年度完成を目指しています。

今度まとまった基本計画では、①奥越地域固有の歴史と文化を踏まえた景観づくり②健康づくりとスポーツのレベル向上が図れるスポーツ施設づくり——の二点を柱に、チビっ子からお年寄りに至るまで余暇を十分満喫できるようにつくり出すスペースとスポーツのスペースがふんだんに盛り込まれています。

以下、公園の主な施設の概要をご紹介します。施設の配置については、次のページの基本計画図をご覧ください。

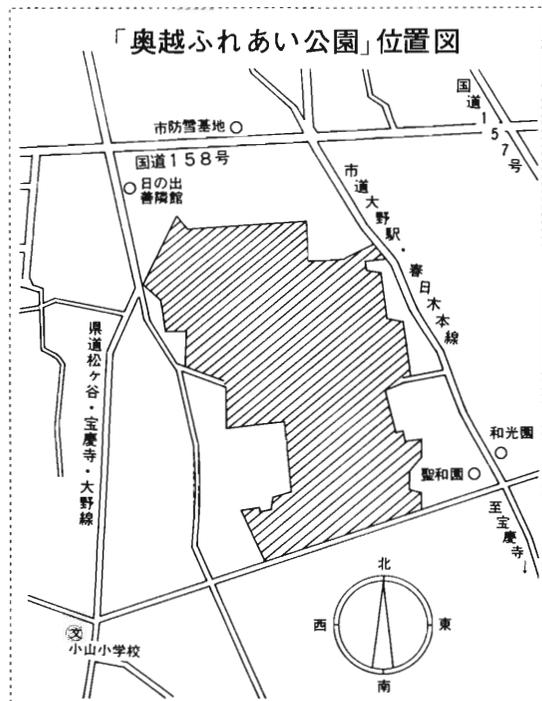
### くつろぎのスペース

奥越の豊かな水と緑は、他の県民にも誇れる財産といえます。「ふれあい公園」には、人の心を和ませる水と緑のス

ペースが十分に取入れられます。まず、「出合いの泉・泉の広場」と「水のストリート」は、奥越の山麓から流れ出る清流とあふれる清水を象徴するもので、噴水と小川を中心に構成されています。また、「おらか池」や「ちやぶちやぶ池」など四つの池(水面面積約一鈴)が造られます。「おおらか池」には原寸大に復元した大野丸が浮かべられ、ボート遊びもできるようにするほか、水生花園も整備されます。

次に、奥越に自生する樹木や草花で「おくえつ森」や「せせらぎの森」など、四季の変化に富んだ緑地帯が設けられます。

さらに、その名も「ひろび



ろ広場」という広さ約一・七鈴の芝生の広場が造られます。ここからは「おおらか池」に浮かぶ大野丸や噴水などが一望でき、家族やグループで憩うにはもってこいの場所となります。そのほか、大野城のミニチュア「わんぱく城」も造られる予定です。

### スポーツのスペース

スポーツ施設としては、一周四百鈴で七コースのトラッ

クを備えた陸上競技場(約三鈴)をはじめ、野球なら二面、ソフトボールでは四面が取れる多目的グラウンド(約二鈴)、テニスコート六面、ゲートボールコート四面、マレットゴルフとトリムコース、ローラースケート場などが設けられます。

また、総合健康管理センターも整備され、健康づくり・スポーツ指導のための相談室や多目的運動ホール(三十鈴×二十五鈴)が設置されます。県では今後、この基本計画を基に、六十四年度に実施設計を仕上げ、六十五年度から公園の造成工事に着手します。全体の完成は八十九年後となりますが、完成した部分から順次オープンする予定です。

## 市民の声

友達と気軽に行ける

銅子正人くん(小学5年)



サッカーが好き(大野サッカー)スポーツ少年団員です

「だし、ずっと続けたいと思ってますから、みんなが力いっぱい頑張れるグラウンドが早く欲しいです。福井の運動公園に行ったことがあります。この公園は近いから、自転車で友達と気軽に行けていいです。公園には池ができてボートも上げられるから、完成が楽しみです。」

### 車イス専用の歩道も

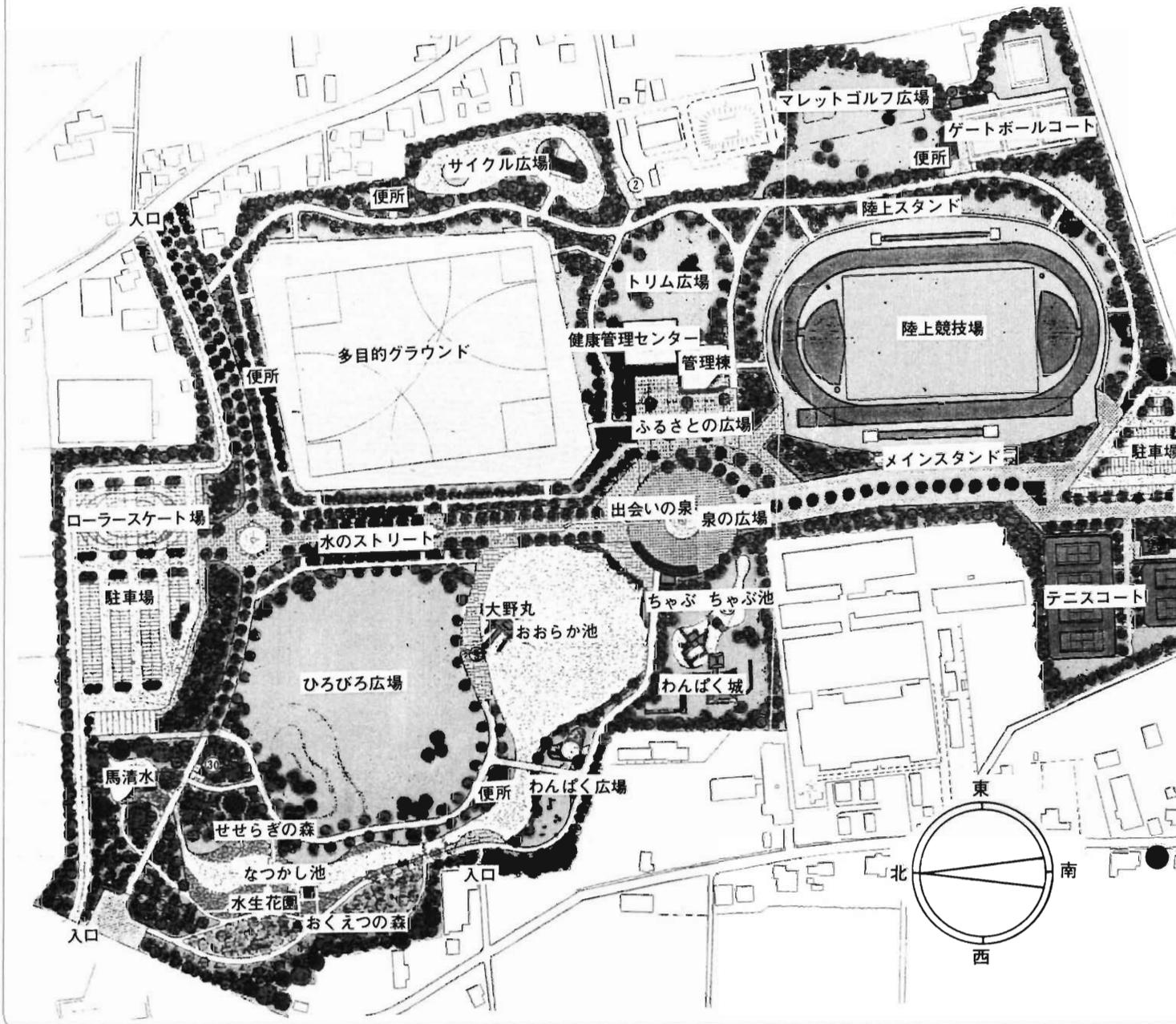
松山敦子さん(施設寮母)



車イスの所有者の方が安心して利用できるように、専用の歩道とトイレを設けてほしいですね。それと、雨や日差しを避けられる屋根付きのベンチなども、公園の名前が「ふれあい公園」ですから、だれもが気軽に利用できるものにしてほしいですね。体育館があればなおいいですが、なるべく早く完成させてください。」

「だし、ずっと続けたいと思ってますから、みんなが力いっぱい頑張れるグラウンドが早く欲しいです。福井の運動公園に行ったことがあります。この公園は近いから、自転車で友達と気軽に行けていいです。公園には池ができてボートも上げられるから、完成が楽しみです。」

# 奥越ふれあい公園基本計画図



使用料金が十分配慮を  
清水巧さん(上篠座二区長)



公園の規模  
と施設内容は  
満足できるも  
のです。公園

全体が完成するまでには、用地交渉などで時間が掛かるでしょうが、何よりも陸上競技場を優先してほしいですね。また、できるだけ早く、子供たちが遊べる池や広場もつくってほしい。使用料金を取るのであれば、市民だれもが気軽に利用できる範囲内でお願したい。それと工事前に周辺道路の拡幅や舗装も、ぜひ行ってほしいですね。

## 利用者の健康相談も

川 由香里さん(水鏡山池)



今の大野には、スポーツ施設が少ないので、スポーツ

をする者の一人として、このような施設ができるのはとてもうれしい。また、最近では高齢者のスポーツ人口が増えてきていますから、日ごろの健康管理も大切。この施設には健康管理センターが設けられ、カウンセリングも受けられるということですから、利用者のよき相談相手になってほしいと思います。

# ぐるーぶ登場

## 梅屋人形愛好会

梅屋人形は、明治時代に大野町に住んでいた玉木治助さん(屋号は梅屋)という人が、京の伏見人形に魅せられて作りだした土人形で、素焼きしたものに彩色してあります。天神様・七福神・関取・侍などがあり、子供の成長を願った飾り物やおもちゃとして使われたものと思われまます。

この大野で生まれた土人形の伝統を今に生かそうと、四年前に梅屋人形愛好会が生まれましたが、一時下火に。それが昨年九月、郷土歴史館の花山館長の肝入りで再出発しました。週二回郷土歴史館へ集まって、それぞれ好みの人形を作りやす。彩色も鮮やかなボスターカラーのほか、油絵の具や草の汁などを使った素材で味わいのあるものもあり



「今後、陶芸作家を招くなど、専門的指導も受けられるように応援したい。そして将来は、趣味から一歩脱して、大野の土産品として通用するようになりたい」と意欲満々です。

は勤労青年ホームで例会を、偶数月の第四日曜日には六間の喫茶店「禁煙室」で「うたごえ喫茶」を開いています。仲間といっしょに大きな声で「うたごえ」。自分が今、感じていること、悩みや喜びを詩にして曲をつけ「うたごえ」。素晴らしい曲に出会った時、感動を「おぼえる」。それを歌う時、なんともいえない心地よさを全身に「あびる」。はずかしいとか、音痴だからとか苦手とか、そんなもったいないことを言っている暇があったら、ぜひ遊びに来てほしい。ただ今、大野の街をうたご「僕らの街の合唱団」員

このコーナーは、若い皆さんの主張や意見、呼びかけを中心に構成したいと考えています。意見などは勤労青年ホームまたは各公民館へどうぞ。

# 市民のページ

## 将来は大野の土産品づくりを

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所企画広報課「市民のページ」係 市役所・内線433

### 今月のスナッフ



ます。会員は現在四十〜七十代の女性十四人です。会長の道勤敏子さん(53歳 城町)は、「自分の手で作りあ

る喜びは格別です。冬季は土の乾きが遅いので、各家庭で創作することにしています。が、来春からは週一回、歴史館をお借りして、みんなで始める予定です。男性会員も大歓迎ですので、ぜひ参加してほしいとのこと。

## ヤングコーナー Young Corner

サル「つくしんぼ」からあなたへのメッセージ

### 一度遊びに来てネ! 形部 敏弘さん



サークル「つくしんぼ」は、毎週月曜日に

も募集しています。(連絡先)形部敏弘 65・1519) 『そうさなかま』応援を 宇野直美さん 「つくしんぼ」からは、創作曲も多数生まれ

ています。「大野青年讃歌」「朝市のおばちゃんのおた」「越ちゃん(越美北線)のうた」などなど。そんな中から「そうさなかま」という曲が、NHK'88福井みんなの歌のグランプリ候補に選ばれました。皆さんの応援をお願いします。NHKさんへホンのひとこと「あの歌、いい歌やのぉ」とこ一報くださるだけでいいのです(☎0776・23・0750)。誰でも歌える楽しい曲です。ぜひお聴きください。

【テレビ放送案内】▽月/金  
：(前)11・40〜(後)3・35〜40  
▽土：(後)1・20〜(後)6・40  
：45▽日：(前)11・50〜(後)9  
：55〜10・00

# Q

学校や公共施設の周りは、電灯が少なく暗いと思います。公共施設は、夜は無人になるところが多いですし、学校などは敷地も広く、暗い道路が長く続きます。

南校の周りは等間隔に白熱灯の街灯がついていますが、人通りも少なく不安です。

今、開成中学校の前のこぶし通りには電灯がついていません。

地元の町内会の街灯に頼らず、学校や施設の設置者が防

# 公共施設の周りを明るく

犯灯を付けていただきたいのです。

女子中学生はじめ、母親たちはとても心配しております。よろしく願います。(春日二丁目・桜井初江)

# A

学校周辺の暗いところについては、これまでも逐次外灯を設置して、明るい学校づくりに努力しています。しかし、何しろ学校の敷地は広い

ため、どの学校も、敷地全体には行き渡っていないのが実情です。

ご指摘の南校については二灯、開成中については四灯が、いずれも正面入口側を中心に設置してあります。これから敷地内周辺については、計画的に設置してまいりますので、ご了承ください。

通学道路の照明については、道路管理者(市道・市長、国・

県道(県事)と協議し、設置の方向で要請して参ります。(市教育委員会庶務課長・桜井清臣)

\* \* \*

公共施設周辺の照明については、施設管理面からも気を配っていますが、今後、関係課・関係者と協議をし、万全を期していきます。

一例ですが、保健センターにもこぶし通り側に水銀灯二基を設け、日没時間に合わせ

て点灯時間を調整、冬期は午後五時に点灯するなど、開成中学校の生徒さんの下校時の安全に役立てています。

(市役所財政課長・中兼惣右エ門)

# うんにちは

## 日記を付け始めて71年

### 上田 實さん(89歳・森政領家)

森政領家の上田實さんは、大正七年の元日から日記を付け始め、九十七年間、

今日まで一日も休まず書き続けておられます。

上田さんは、子供のころからきょうめんで、いろいろなことを記録に残していました。大正七年、二十歳(当時の数え年)になつたのを機に日記を付け始めたのだそうです。初め二十六年間は「懐中日記」という小形判のもので、記事もいたって簡潔です。

大正十五年一月一日・晴天  
一、公休  
一、専福寺参詣 米三升

日記をつけるのは早朝、体操の後。スッキリした気分で前日を振り返ります。



一、廿ヶ年計画ヲ作製ス  
一、賀状来 吉田、清水求山田、中川、加藤、向井  
一、金拾円小切手払出  
一、医寺尼 頼母子掛金  
しかし、昭和十九年から、現在一般に使われているB六判の日記帳で、農作業の内容や労働時間、支払ったお金なども記入してあり、作業日誌や家計簿も兼ねた内容です。月末と年末には米作、養鶏などの内容別に集計し、家族ごとの年間労働時間や決算状況が一目で分かる仕組みです。

上田さんの生涯の大半がこの七十一冊の日記帳に凝縮されている感でした。

「私もひとこと」投稿のお願い  
市政についての質問や意見など、日ごろ皆さんが考えていることを八方キでお寄せください。紙上匿名は自由ですが、必ず住所・氏名・年齢・電話番号をお書きください。原文を一部要約することもあります。

# スポーツ大会優勝者

## ●スポーツ大会優勝者

▼第11回市民バスケットボール大会(11・27/B&G体育館) 〓OB S ▼第5回児童バドミントン(ダブルス)大会(11・27/有西小体育館) .. 5年男子 〓奥島利充・川端与志夫(有南小) 同女子 〓飛石めぐみ・近藤美和子(有南小) 6年男子 〓鉦崎裕治・印牧修一(有南小) 同女子 〓山田知美・皆藤美樹(有南小)

## ●パソコン通信充実

パソコン通信局「越前おくえつネット」(NTT大野電報電話局内)では、利用者増に対応するため、このほど通信回線を増設、パソコン通信での情報交換をよりスムーズに行えるようにしました。興味のある人は、NTT大野局の多田修次さん(☎66・4935)へお問い合わせください。

## ●オリジナルカレンダー

「ふるさと会(三宅嵩事務所長)では、大野の四季を題材にした切り絵カレンダーを製作しました。一部八百円でブレと元町郵便局で発売中。

# 親子のスキンシップを大切に

子供の成長にとって大切なものは、バランスのとれた食事はもちろんのこと、子供を取り巻く家庭環境、特に、両親を中心とする家族との心と肌のふれあいを無視することはできません。今回は、子供に一番近い存在、お母さんとのふれあいの意義を考えてみました。

乳児期に最も大切なものは、母親との信頼関係です。泣いて体で抵抗するからと、言いなりにするのはいけません。反対に、手がかららない楽な子だからと、かまってしまうこ

とが少な過ぎはしませんか。母子の信頼関係は、単なる甘やかしや自由放任からは生まれません。適度に泣かせたりあやしたりするには、自分の子供をよく観察し、十分にスキンシップをしてあげることが大切です。

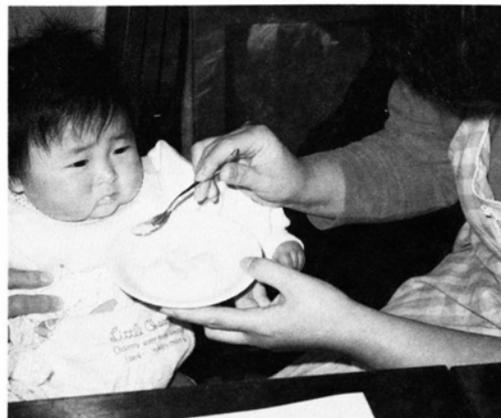
自分自身を大切にしている親に育てられた子供は、性格的にも伸び伸びしています。自分自身をも大切にできない人は、自分の子供を含め、他人を思いやり、大切にすることができないのではないのでしょうか。親自身が常に自分の気持ちを整理しておくことが、子供の情緒をも安定させることになるといえるでしょう。次に、子供の言動についてですが、親に従わないときは

理由を考えることが大切です。子供の世界では、物事の見方も大人とは異なっていますから、一つの見方、考え方にこだわらない態度が必要です。人に迷惑をかけていなければ、言

動を見守るだけの余裕がほしいものです。発達段階にある子供に、興味を持ったことを十分やらせないと、後々で問題化することもあります。

また、子供の言動に対しては、必ず反応してあげましょう。まず聞き役にまわり、相づちを打つこと。話が発展しないときは、言葉をオウム返ししたり、言い替えるなど、言葉と気持ちを互に通わせあうことが大事です。

とにかく、子供を育てるといふことは、親も共に育つことです。「子供のために」という親よりは「子供と共に」という親でありたいものです。



親の意見や考えを子供に押しつけてばかりいては、お互いにいつまでたっても心の満足、笑う余裕は得られません。「笑う門には福来る」の言葉を念頭に、新しい年の始まりに今一度、親と子の在り方を考え直してみたいものです。

## ● 離乳食相談

離乳食をお母さんが手作りし、お子さん（4〜5カ月）と一緒に試食。  
とき 奇数月の第3日  
曜午前9時〜正午  
ところ 保健センター  
※申し込み制、定員20人



皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター(☎65-7333)

■あなたの身近に話題がありましたら、市役所企画広報課（☎66-1111内線433）へご連絡ください。

### とみっ子少年団員が お年寄りとわら細工

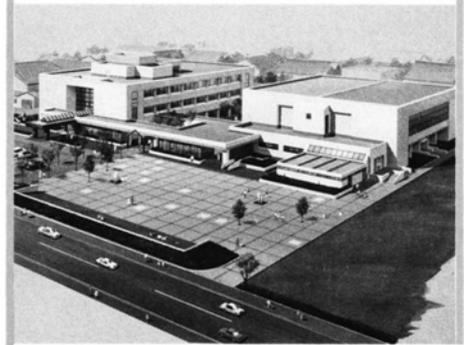
「とみっ子少年団」の「わら細工ふれあい教室」が12月10日、富田公民館で開かれました。

この日は少年団員36人が参加、地元の「高砂老人クラブ連合会」のお年寄り14人が講師となり、子供たちに縄のない方や草履の作り方を手ほどきしました。



### 新有終会館の名称は 「多田記念・大野有終会館」

新有終会館の名称を「多田記念・大野有終会館」とすることになりました。昨年11月に市民から名称を公募、140通 115点が寄せられました。名称選考委員会（小原藤雄委員長、7人）で検討した結果、新庄の田中栄さん（83歳）と泉町の榊原栄さん（79歳）の「大野有終会館」を採用、委員会で多田清氏への感謝を込め、「多田記念」を付加しました。



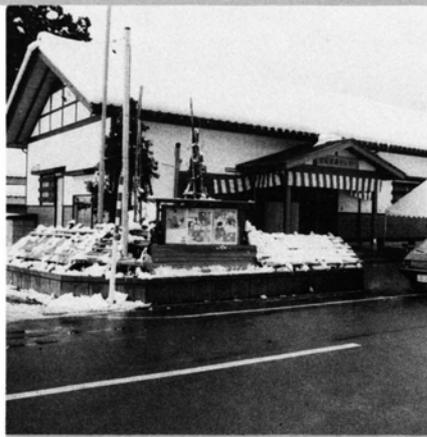
## 話題の ひろば



### ミニ動物園の動物たち ただ今、元気に越冬中

六呂師ミニ動物園の動物たちは今、昨年増築された畜舎で元気に越冬しています。

越冬しているのは、ポニー六頭、ヤギとヒツジ各三頭、ウサギ五十八匹。畜舎の周りは雪ですっぽり覆われていますが、中は快適そのもの。四月までここで過ごします。



### 富嶋集落センター完成

#### 集落住民の交流の場に

富嶋集落センターが完成し、12月18日に落成式が行われました。同集落センターは、木造平屋建てで、集会室（三十二畳）や調理実習室、会議室（十畳）などが設けられています。今後、集落住民の交流の場としてや婦人の料理講習会場などとして活用されます。



## 読みどく

### ●年賀はがきコンクール

主催 大野公民館

応募資格 市民ならどなたでも

作品規格 64年の年賀はがきで

自作または市内の人から受け

取ったもの。ただし、印刷所

に依頼した作品やプロのデザ

イナーの作品は除く

作品部門 ①小学生②中学生③

一般（高校生以上）

募集期間 1月4日（土）～17日（火）

応募・問い合わせ 明倫町3-1

28 大野公民館 ☎66・2828

### ●観光写真コンテスト

主催 市観光協会・大野市など

テーマ 市内の自然や風景・物

産・名所旧跡・年中行事など

サイズ 四切または半切。組写

真は全紙2枚の枠内で

締め切り 2月末日

応募資格 どなたでも

表彰 特賞1点賞金3万円、1

席2点2万円、2席5点1万

円、佳作10点5千円。副賞と

してトロフィーまたは楯

応募・問い合わせ 天神町2-1

4 大野市観光協会（産業文化展示館内）☎65・5521

# お知りなさい 1月

市役所テレホンサービスは 65-8000

## ●64年度公立幼稚園 入園児を募集します

各園の定員 小山60人・乾側50人・上庄80人・阪谷60人  
富田80人

入園資格 ①市内に住居があり、住民票に登録されていること②原則として、小学校入学前1年間の幼児であること。

募集期間 1月17日～31日  
手続き 市教委学校教育課または最寄りの幼稚園にある入園願書2部に必要事項を記入の上、入園希望の幼稚園へ直接提出。

入園決定 2月上旬に入園許可証をお送りします。ただし、定員を超えた場合は、お断りすることもあります。問い合わせ先 学校教育課 ☎66・1111内線182

## ●除雪賃金は1万1千円

先月9日の市雪害対策協議会で、今冬の屋根雪下ろしの標準賃金が決まりました。

標準賃金額 1万1000円  
作業基準 屋根面積23坪(75・9平方メートル)を基準とし、弁当用具は持参。

交通費は、原則として求人者の実費負担となります。この除雪賃金は、あくまでも「標準」ですから、作業の前にお互いによく話し合ってください。

大野公共職業安定所(☎66・2408)では、除雪作業の求職・求人のおつせんをしています。求人場合は、原則として1日前までに電話で申し込んでください。

## ●屋根雪下ろし前に 1日保険に加入を

大野職業安定所では、同安

定所のあつせんて民家などの除雪業務に就かれる人を対象に、事故対策の一環として普通障害保険(1日保険)への加入をおすすめしています。

保険内容 保険料は700円で、400円を求人者負担、300円を求職者負担とし

ます。保険金額は、死亡(後遺傷害を含む)の場合、500万円を基準とします。申し込み 加入希望者は、印鑑と保険料(求人者負担分を含む)を持って、職業安定所(陽明町3-403 ☎66・2408)へ。

## ●償却資産の申告 期限は1月31日

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の状況を市長に申告しなければなりません。今月31日(土)までに「申告書」を市役所税務課資産税係(☎66・1111内線425)へ提出してください。

償却資産とは、土地・家屋以外の事業用資産をいい、構築物・機械装置・器具・備品などをいいます。ただし、自動車(軽自動車を含む)などの課税物品や商品は除きます。前年と異動・変更がない場合でも必ず申告してください。

## ●成人式は1月15日

とき 1月15日(祝)午前9時～  
ところ 市民会館

対象 昭和43年4月2日～44年4月1日生まれの人  
日程 ▽受付・スライド「二十歳の出発」9時～▽式典・「二十歳の声」発表10時～  
▽清水国明さん記念講演「が

## ●二十歳になったら 国民年金に加入を

現在、20歳～60歳の人は、原則として国民年金への加入が義務付けられています。会社員や公務員など厚生年金や共済組合に加入する人は職場で加入手続きを行います。が、農業・商業などの自営業を営む人や、共済組合加入者に扶養されている配偶者は、自分で市役所市民課で加入手続きをしなければなりません。二十歳になられた皆さん、国民年金の加入手続きを忘れずに。詳しくは市民課年金係 ☎66・1111内線455へ。

## ●国の進学ローン

国民金融公庫では、「国の進学ローン」として、入学金など進学に必要な資金を融資します。ご利用ください。

対象者 高校、大学などへの進学予定者または親族

融資金額 1人当たり100万円以内

利率 年5・7%

融資期間 5年以内(交通遺児家庭と母子家庭は1年の延長が可能)

返済方法 元利均等の毎月払い(ボーナス時の増額返済

## 今月の納税

市・県民税 第4期分  
国民健康保険税 第4期分

納期限は1月31日(土)

も可能)

申し込み期間 4月末日まで  
申し込み・問い合わせ 国民金融公庫福井支店(☎076・25・0321)または最寄りの金融機関へ。

## ●「白銀のついで」 親子参加者を募集

とき 2月4日(土)・5日(日)  
ところ 奥越青少年の森

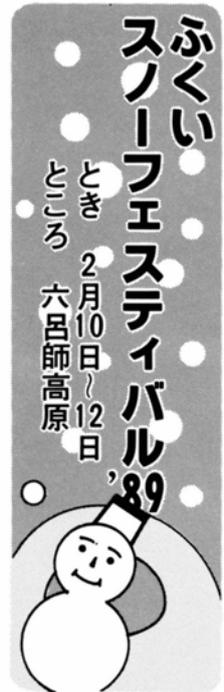
対象 スキー初心者の小学4年生以上の児童・生徒とその親。定員150人

参加料 1人2500円(傷害保険料を含む)

申し込み 往復はがきに①住所・氏名・年齢・電話番号②貸しスキーを利用する人は靴のサイズ③利用する交通機関、を書いて〒912

101 大野市南六呂師奥越青少年の森へ(☎67・1321)

締め切り 1月27日(金)  
応募者多数の場合、抽選となります。ご了承ください。



# ふくい スノーフェスティバル '89

とき 2月10日・12日  
ところ 六呂師高原

楽しさてんご盛りの  
面白競技。参加者と  
参加チームを大募集

## □雪像コンテスト

とき 2月11日(金)午前9時～  
(一般の部は10日(金)から雪像  
作り可)

部門 ①小中学生の部(1チ  
ーム20～40人)②一般の部  
(1チーム20人以内)

※いずれも20チームまで  
持ち物 スコップ、水性色ス  
プレーなど

申し込み・問い合わせ 市教  
委体育課(☎66・1111  
内線183)

締め切り 1月25日(金)  
□ジャイアントスラローム

とき 2月11日(金)午前10時～  
競技種別 ①中学生の部50人  
②少年の部(中卒以上19歳  
未満)50人③成年の部(19  
歳以上35歳未満)40人④壮  
年の部(35歳以上)30人⑤  
女子の部(中学生以上)30人

参加費 500円(リフト代)  
申し込み・問い合わせ 市教  
委体育課(☎66・1111)

申し込み・問い合わせ 市教  
委体育課(☎66・1111)

内線183)  
締め切り 1月25日(金)  
□歩くスキー体験

とき 2月11日(金)午前11時～  
と午後2時  
申し込み 当日会場で

## □スキーウォークラリー

とき 2月12日(土)午前9時～  
部門 ①小学生の部(1チ  
ーム4～6人)②中学生の部  
(同)③一般の部(同)④親子  
の部(1チーム親子2人以  
上)

※いずれも距離は3km程度。  
無料貸しスキーあり

申し込み・問い合わせ 市教  
委体育課(☎66・1111  
内線183)

締め切り 1月25日(金)  
□人間ばんば競走

とき 2月12日(土)午後1時30  
分  
競技方法 ①1チーム8人、  
25チームまで②重石を乗せ  
たそり(主催者で用意)を入  
力で50m引きます

申し込み・問い合わせ 市教  
委体育課(☎66・1111)

申し込み・問い合わせ 市教  
委体育課(☎66・1111)

委体育課(☎66・1111  
内線183)  
締め切り 1月25日(金)  
□かんじぎ競走

とき 2月12日(土)午後2時～

部門 ①小学校低学年(4年  
生以下)の部②小学校高学  
年(5・6年生)の部③中  
学生の部④一般40歳未満の  
部⑤一般40歳以上の部

申し込み 当日会場で

## □アイデアそり大会

とき 2月12日(土)午前9時～  
その規格 手作りであれば  
形状、大きさ、使用材や装  
飾は自由

競技方法 全長150cmのこ  
ろすを滑降、「おもしろさ」  
「チームワーク」「速さ」な  
どを競います。1チーム5  
人以内

申し込み・問い合わせ 市役  
所商工観光課(☎66・111  
1内線333)

締め切り 1月25日(金)

## 市民のうごき

世帯数	11,289世帯	(前月比)	(+4)
人口	42,557人		(+7)
男	20,424人		(+6)
女	22,133人		(+1)
転入	68人	出生	39人
転出	69人	死亡	31人
昭和63年12月1日現在			

## 暮らしの アドバイス

最近の繊維製品の中には  
染色した布の色あいをあわ  
くするため、さらに塩素で  
漂白加工した物があ  
ります。この加工方  
法を「製品漂白加工」  
といいます。

ところで、この製  
品漂白加工品を着た  
ために皮膚障害を生  
じたとみられる事故  
が、昭和六十二年四  
月から五月ごろにか  
けて大阪府や兵庫県  
で発生しました。

これは、黄色の綿  
一〇〇%のサマーセ  
ーターを着用したとこ  
ろ、かなり強い刺激性の物質に  
よると思われる赤い炎症を  
起こしたものです。

この製品について、通商  
産業検査所で皮膚障害の原  
因調査を行ったところ、染  
色製品をさらに漂白加工す  
ると、繊維中の染色染料が  
分解し、その結果生じた物

## 漂白加工の衣料品で 皮膚に炎症のおそれ

質が皮膚障害を引き起こす  
ということをつきとめまし  
た。

事故のあった製品は、従  
来では考えられなかった染  
色製品と漂白加工(塩素漂  
白剤)とを組み合わせて作  
った製品なのですが、現在  
のところ、このような組み  
合わせによって生じる物質  
の安全性については  
ほとんど分かってい  
ません。

通商産業省は、今  
回の事故を重視し、  
各関係業界に対し製  
品漂白加工を企画す  
る場合は、製品の安  
全性を確認した上で  
製品化するよう通知  
しました。

家庭での洗濯でも  
しばしば染色製品を  
塩素漂白剤で漂白処  
理していますが、染色製品  
にはなるべく塩素漂白をし  
ないよう注意しましょう。

\*\*\*

市の消費者相談センター  
(市役所生活環境課内 ☎  
市役所内線463)では、  
消費生活上の苦情や相談を  
受け付けています。どうぞ  
気軽にご利用ください。

# ふるさと散歩

北西隅には一間社流造の小さな祠がまつてあります。その脇には簡素な薬医門を西に向かつて開いています。明石家に保存されている文書「御目見百姓席覚」によれば、江戸後期には大庄屋を務め、現当主の甚兵衛氏は十六代にあたります。もとは兵庫県の須磨明石から移ってきた武家でした。現在の住宅は六間に十一間で、明治九年

## 130 明石甚兵衛家住宅

明石家は、大野市街地の北、清滝川と赤根川に挟まれた中津川にあります。集落のほぼ中央に位置し、その大きい屋根はかなり遠くからでも望むことができます。

広大な屋敷は、それを巡る小さな堀割で囲まれています。東に面して薬医門を構え、南には土蔵数棟を連ねています。前庭の松の植木には豪雪に備えて雪囲いが施され、裏庭には池を掘って低く築山がつくられています。また

が、木造建築の良さを再認識し、思いとどまったそうです。大野盆地の代表的な民家が少なくなっていますが、古風な感じがよく保たれている明石家住宅が、いつまでも今のままの姿を残してほしいものです。

(T)



## 表紙のことは

「梅屋人形」は江戸時代末期、明治時代に当時の大野町春日在住の玉木治助が作った土人形です。

表紙の人形は、俵に乗った大黒さんと、俵を担いだ童子(子供)です。梅屋人形にはこのほか、武者や布袋、福助、天神、関取、狛犬な

ど多くの種類があり、市郷土歴史館で見ることができ

ます。どの人形も手作りならでの素朴な味わいがあり、その穏やかな表情を見つめていると、いつしか心が和みます。今、「梅屋人形愛好会」(六ページで紹介)では、郷土の民芸品を復活させる活動を続けています。新年のご健闘をお祈りします。



## 編集後記

●「市政おおの」から「広報おおの」へと、名前も一部変えて新しい市報をお届けします。いかがでしょうか。とじ込み用の表紙は今しばらくお待ちください。形が変わったのを機会に、これまで保存しなかった方も保存していただけるとありが

たいのですが。ご意見・ご要望は、企画広報課広報広聴係 ☎内線433へ。(平) ●懸案だった市報の縦書きに、ようやく踏み切れまじく、「市民のページ」などを新設しました。市民の皆さんと、ホットな情報のキヤッチボールをしたいと考えています。不備な点のご指摘をお願いします。(清)



年末に小学生数人に「お年玉はいくらぐらいもらう？」と尋ねたら、「みんなにもらうから八千円」「二万円」「二万円」と

元気な声。「そんなに沢山もらってどうするの」と聞くと、「みんな貯金する」「値段が高くてほしかった物を買う」「財テク」というのには苦笑した。一人の子が「三万円ほどもらうけど、貯金して一万円たまったら三万円だけ難民の子に送る」と話してくれた。周りの子が「えらい」「カッコイイ」「私だつてする」といって、大粒のアラレがたたきつける中を走り去った。▼リクルートだ。ネズミ講だ。サラ金地獄だ。と騒いでいる大人たちや、お金の貸し借りをめぐって殺人まで起こした中学生がいる中で、この子たちはなんと温かい心の持ち主だろうと、師走の冷たい風の中で私は心のぬくもりを感じていた ▼私が子供時代には遊び仲間が五、六人かたまって「おめでどうございます」と年始回りをすると、近所のオバチャンが「仲よくしねや」といって二銭入ったノシ袋を一人一人にくれた。ガキ大将の家に集まり大喜びで袋をあげ、みんなのお金で駄菓子を買って正月を楽しんだ ▼袋をひらく時の胸のときめきは、昔も今も変わらないだろう。とかく、お金さえ出せばほしい物が自由に手に入る現代っ子は、お金のありがたさに対してルーズになっっていないだろうか。金銭感覚は家族の暮らし方を見て育つものであり、大人の責任は大きいといえよう。

(H)